

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		昨年、生活の場を広げるため、1階へ降りる機会を増やし隣接地畑作など目標に挙げていたが、新型コロナ流行により、思うように外部に出る事ができなかった。新型コロナについては今後も終息のめどが立たず、地域行事なども縮小しており、生活の場が、小さくなってしまっている。	感染症に注意を払いながら新しい活動の場を作る。状況が変わっても活動継続しやすいように配慮し、一年を通してご入居者が楽しめるようにする。	ベランダを活用する。グループホームのみ使用、各ユニットより出入りもできるので、感染症に注意を払いながら活動行うことができる。今までも家庭菜園などに利用しているが、椅子やテントを設置したりと更に活用しやすいようにし、行事やレクリエーション、日々の活動の場として利用頻度を上げていく。	12ヶ月
2		接遇について目標を掲げ唱和など行っていた年もあったが、現在具体的に行っている活動が無い。新型コロナ下であり外部との接触も少ないため、日々職員自身が意識をもてるようにしていかなければならない。	地域行事や合同行事もなくグループホームのみでの活動が主となり、外部との接触が減り、接遇について見直す機会が減ってしまった。接遇について職員自身が振り返る機会を作り、意識をもてるようにしていく。	接遇についてシートチェックなど活用し、職員自身で振り返りを行う。振り返りにての気づきを挙げ、改善につなげていく。また、職員同士でもお互いに指摘しあえるような関係作りに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。